

4月18日(月)

毒麦と麦

聖書朗読 マタイ13:24~30、36~43

そのとき、正しい者たちは、彼らの父の御国で太陽のように輝きます。

マタイ13:43

毒麦のたとえ話は、善と悪は同時に存在しているけれど、そのうちこの二つは永遠に分別されると教えています。これは農夫が畑に良いタネを蒔いた話です。彼は良い作物が実ると思っていました。ところが、悪い敵が夜中にやってきて、その畑に毒麦のタネを蒔いてしまいます。

最初は、誰も気がつきませんでした。麦と毒麦は似ているからです。収穫時になってやっと違いがわかります。毒麦は普通の麦と分別され燃やされます。

これはどういう意味なのでしょう。畑にたくさんの良いタネが蒔かれたけれど、悪いタネを蒔く存在もあるのだとイエス様は私たちに教えてくださっているのです。全く同じ状況であっても、大きな隔たりがある善と悪があることもあるのだと理解することが大変重要です。

このたとえ話は、私たちには他の人を正しく判断する能力がないということも教えてくれています。私たちには他の人の心の中はわかりません。しかし、神様にはわかります。神様は最後の審判者です。最後の日に良い麦と毒麦を分別されるのが神様なのです。

讃美歌 503

祈り 私たちを愛してくださる親愛なる主よ。あなたの子どもにさせてくださったことを感謝いたします。良いタネを蒔く者になしてください。

イエス様のお名前でお祈りいたします。アーメン。

エディー・C・ルイス

ミシシッピ州 オリーブブランチ

今日のカ

2022年4月18日~4月24日

翻訳 ハンコック・真由美
(コールドスプリングスキリストの教会)

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

4月19日 (火)

食 べ る 物 が 無 い

聖書朗読 マタイ15：29～38

かわいそうに、この群衆はすでに3日間わたしといっしょにいて、食べる物を持っていないのです。
マタイ15：32

私がハーゲンダッツのアイスクリームが目の前にあると拒否できないくらいハーゲンダッツのアイスクリームが好きです。そして、その次に拒否できないスイーツはオレオクッキーです。次はマクドナルドのフライドポテトなどなど、私の大好物リストは永遠に続いてしまうでしょう。私が最も気になることは、私が何かに飢えていることではなく、これらの大好物を目の前にして、どうしたら自分の体重をコントロールできるかということです。この何でも欲しいものが手に入るアメリカ社会において、毎年ある統計を見ると本当にびっくりしてしまうのです。それは、アメリカの貧困率です。本当に多くの人々が日々の糧を得られていないというアメリカ社会の現実を突きつけられるのです。このアメリカ社会で食べる者がなく困っている人を前にして、私はイエス様のように振る舞えるのでしょうか？イエス様はお腹の空いた人々を見て「かわいそうに」とおっしゃいました。

自分は、今日食べる者がいない方々に対して、「かわいそうに」という思いやりの心を持っているかと自問自答したいです。もし、自分が即座に「働かざるもの食うべからず」を思い浮かべるならば、自分は人を責めることに迅速で、食べ物を差し出すことに鈍い者ではないでしょうか。

勿論、食べるために仕事を心得て真面目に働くことは大切なことですが、この世では、働きたくても仕事が見つからない方もいます。イエス様の愛ある思いが、数千人の給食へと繋がりました。ソマリアの人々が飢餓状態であるとか、近所の子供達がお腹を空かせながら眠るということに無関心であるなら、私たちは自分たちをイエス様の弟子と呼ぶことはできません。自分の周りの方に思いやりの気持ちを持って行動しましょう。

讃美歌 525

祈り 親愛なる主よ、私も私の愛する人たちも十分な食べ物を与えられていることに感謝します。食べ物に困っている人たちに私の目と心に向けてことができますように。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

ジーン・シェルバーン

テキサス州 アマリロ

4月20日 (水)

神 の 御 声 を 聞 け

聖書朗読 マルコ1：21～28

ですから、聖霊が言われるとおりで。「きょう、もし御声を聞くならば、荒野での試みの日に御怒りを引き起こしたときのように、心をかたくなにはならない。あなたがたの父祖たちは、そこでわたしを試みて証拠を求め、四十年の間、わたしのわざを見た。
へブル3：7～9

孫がまだ小さかった時、医者から聴力検査を勧められたことがあります。音が遮断された聴力検査室に入り孫を膝に乗せました。検査が始まるとすぐに、孫は「おばちゃん、今の聞こえた？」と言いました。その検査の結果では、聴力には問題はありませんでした。

人々はイエス様の教えを伝統的な教えやこれまでの宗教指導者の教えとしてでなく、上からの権威のある方の教え（今までの教えとは全く異なる本物の教え）と認めて聞いていました。そうして、彼らは良い知らせを広めていきました。

私たちは、イエス様の声に耳を傾けているのでしょうか。それとも、この世の声に耳を傾けているのでしょうか。困難な時に神様が常にいてくださることに感謝していますか。それとも、人生の困難から救ってほしいと常に望んでいますか。イエス様の犠牲は永遠の命と平和をもたらしてくださいました。他の人たちにこの平和を届けようと、神様の御声を信頼して聞いていますか。

讃美歌 453

祈り 親愛なる父よ。あなたの息子と彼の約束に感謝いたします。御声を聞いて喜びをもって従い、他の人をあなたに導けるように助けてください。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

アニタ・プライス

テキサス州 ラボック

4月21日(木)

時計のネジを巻く

聖書朗読 マルコ1:30~38

さて、イエスは朝早くまだ暗いうちに起きて、寂しいところに出て行き、そこで祈っておられた。
マルコ1:35

妻の母親が高齢者施設に入所した時に、大型の振り子時計をくれました。その時母はこう言いました。「マイク、私は毎週土曜日の朝にネジを巻いてたの。忘れないでね。ネジを巻くのを忘れると止まってしまうから。」そして、母は訪ねるたび毎に土曜日にネジを巻くのを忘れてないか聞いてきました。

義母がこの世を去って1年過ぎましたが、毎週土曜日の朝に「ほら、おばあちゃん。来週分のネジを巻いたよ。」と言っています。

私たちはどれくらいの頻度で「霊的な時計のネジ」を巻くでしょうか。「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。(マタイ11:28)とイエス様は言われました。

イエス様はご自分が御父から託された仕事を終えて、休まれるためにご自分の父のもとに行きました。イエス様は、父親である神様と密に連絡を取り続けることの重要さをご存知でした。

これは、イエス様にとって実に重要なことでしたが、私たちも父の御元に行って語り合い(祈り)充電していますか。

私たちが祈るのは、祈るように造られたから。祈る時、神は私たちの中に息を吹き入れてくださり、私たちは奉仕する力を得る。

ピーター・テイラー・フォーサイス

讃美歌 531

祈り お父様。私たちが力をなくし疲れてしまう時、あなた様から力が与えられることを思い出させてください。あなた様の息子がどのような時にあなたのもとに行ったのか思い出させてください。今日、彼の模範に習うことができますように。

あなた様の息子の聖なるお名前によってお祈りいたします。アーメン。

マイケル・J・バイルークス
ニューメキシコ州 カールズバッド

4月22日(金)

嵐、悪魔、死、そして、希望

聖書朗読 マルコ5:25~34

イエスは彼女に言われた。「娘よ、あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。病気にかかわらず、健やかでいなさい。」

マルコ5:34

マルコの福音書には、イエス様のなされた4つの奇跡の話が書かれています。4章35節から41節の嵐を鎮められた話。5章1節から20節の悪魔を追い出された話。今日の聖書箇所は長血の女性を癒された話。5章35節から43節の死人をよみがえらせた話。この4つの話には共通点があります。それは、恐れと失望と死です。

これらは、私たちの住んでいる世界の特徴を表しているとも言えます。恐れは、多くの人々の人生に影響を及ぼしています。未来を恐れ、病気を恐れ、あらゆるものを恐れています。また時間に余裕もありません。全てをこなすことに必死なのです。家賃の支払い、食費の支払いを何とかしようと必死で働きます。また、私たちは、いつも死に直面していると言えるのではないのでしょうか。

これを読んでいる方の中にもこういうことで悩んでいる方もいるかもしれません。しかし、上記のような奇跡をイエス様は日常的になさっていました。イエス様は、嵐を鎮めます。病気の人を癒します。死んだ人を蘇らせます。イエス様は、あなたを癒すことができます。あなたの人生に平和をもたらしてください。あなたの心のわずらいを癒してください。恐れから解放させてください。イエス様が何をあなたにしてくださったかに信頼を置いてください。あなたの人生の中心にイエス様を置いて生活していますか。

聖歌 424

祈り 親愛なる父よ。平和を私たちに与え、恐れから解放してください。目的と希望を与えてくださり、感謝いたします。この話の女性のように、イエス様が私たちを救い、罪深さを癒してくださいと信じることができるよう。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

ダグラス・ヘイル
テキサス州 ラボック

4月23日(土)

どうして そうなったのか

聖書朗読 マルコ4:21~29

さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。
ヘブル書11:1

ダイヤモンドのように、信仰には多くのカット面があります。一つのカット面は、イエス・キリストが神の子であると深い確信を持って「信じること」です。もう一つの信仰カット面は、神様は私を愛し 私のために死んでくださるひとり子を送ってくださったという「保証」です。もう一つの信仰のカット面は、「行い」です。ヤコブ書2章26節には こう書かれています。「たましいを離れたからだは、死んだものであるのと同様に、行いのない信仰は、死んでいるのです。」

4つ目のカット面は、種が人に知られないうちに育つという例え話の中にあります。それは神様のタイミングで神様が動かされるのを「忍耐強く待つ」というものです。ほとんどの人が待つのは苦手です。私自身も苦手です。しかし、確信を持ってまだ見えていないものを待つことは、豊かで充実した信仰には絶対不可欠なことです。

農夫も庭師も、自分で蒔いた種からどのようにして小麦や豆やズッキーニが育ち実るのか知らないかもしれません。しかし、彼らは 種は変化し、時が来れば実がなると信じています。昔の詩にこういうものがあります。「土の中に種を蒔き、忍耐強く待つ者は神を信じる者である。」

神様は 私たちにこのような信仰をくださいました。私たちにくださること、また私たちと共にくださること、すべての創造物にくださることを、静かに確信を持って待ちましょう。

讃美歌 194

祈り 父よ。信仰を持って安心して眠り、あなたの善い世界であなたの御心を行うために起きることができますように。

イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

ポール・L・ワトソン
ノースキャロライナ州 ダーハム

4月24日(日)

感謝の気持ち

聖書朗読 マルコ5:25~34

私が弱い時にこそ、私は強いからです。 IIコリント12:10

ウドは、ハイデルベルグ大学時代の友人です。彼は優秀でしたが、身体的な理由で大学の試験で合格点を取るのが困難でした。勉強してギリシャ語とヘブライ語の熟達者になりましたが、卒業することも教授になることもできませんでした。制御不能なパニックを起こしてしまうからでした。ウドは音楽も得意でクラシックギターを弾きましたが、指先に注意を集中すると顔の筋肉のコントロールを失いました。よだれを垂らし、顔がピクピク動きました。音楽は素晴らしかったのですが、彼の演奏は見るに堪えませんでした。

彼は、「もし僕が健康だったら」という話をしてくれたことがあります。「音楽家になっていたかもしれない。でも、健康だったら、音楽に集中してしまって神様を求めなかったかもしれない。だから、このままの体を神様に感謝したい。本当に大切なことに気がつかせてくれたから。」

本日の聖書箇所的女性も健康であつたら、人だかりをかき分けてイエス様の衣に触ることはなかったのではないのでしょうか。あの日、あの場所にいた健康な人たちは、買った品物を家に持ち帰るだけで満足だったことでしょうか。しかし、彼女が家に持ち帰ったのは、その人たちよりももっと素晴らしいものでした。彼女は自分に障害がある事によって、主の助けが強く必要であると知っていたのです。

讃美歌 332

祈り 親愛なる主よ。試練に会うことがありませんように。しかし、痛みや苦しみや誰かを失う事や失望を経験する時、永遠に大切なものは何かを思い出させてください。

イエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン。

テッド・N・トーマス
テネシー州 ジョンソンシティ